



「京都ニュースアーカイブ」公開記念シンポジウム ～時代の光が未来を映す～

現地会場での講演をオンライン配信する、
ハイブリッド形式で実施します。

日時 **2022.7.2 |土|** 14:00▶16:30

会場 **現地会場**

立命館大学衣笠キャンパス

平井嘉一郎記念図書館カンファレンスルーム

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 ※ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

オンライン会場 **Zoomウェビナー**

定員

現地会場

40名

オンライン会場

300名

参加費無料・要事前申込
先着順・定員になり次第締め切り

申し込み先

現地会場参加

<https://peatix.com/event/3263147>

オンライン会場参加

https://ritsumeit-ac-jp.zoom.us/webinar/register/WN_3-XFKm6zQTaaeTeVTVxK-w



【主催】立命館大学アート・リサーチセンター

文部科学省国際共同利用・共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ国際共同研究拠点」(ARC-iJAC)

【後援】京都市、一般社団法人 京都映画芸術文化研究所

【お問い合わせ先】立命館大学アート・リサーチセンター

e-mail: arc-jimu@arc.ritsumeit.ac.jp

URL: <http://www.arc.ritsumeit.ac.jp>

京都ニュースは、1956年から1994年にかけて京都市が製作したニュース映像です。このたび、立命館大学アート・リサーチセンターでは、それら映像のデジタルアーカイブを構築し、公開することとなりました。それを記念して、これまでの研究に関する取組を報告するとともに、京都ニュースアーカイブを含む地域における映像アーカイブの将来展望について議論すべく、シンポジウムを開催する運びとなりました。本企画をとおして、撮影当時を知る市民の方々の意見などを聴取することで、京都ニュースアーカイブの機能向上を図りたいと思います。

基調講演

映画のまち京都の「京都ニュース」について

太田 米男 (一般社団法人京都映画芸術文化研究所 代表)

発表

「京都ニュース」のフィルム保存について

一京都市からアート・リサーチセンター、そして国立映画アーカイブへ

富田 美香 (国立映画アーカイブ 主任研究員 教育・発信室長)

アート・リサーチセンターにおけるフィルム保存の現状について

高見澤こずえ (元 立命館大学アート・リサーチセンター 学芸員)

京都ニュースアーカイブの構築と今後の展望

宮田 悠史 (立命館大学大学院 文学研究科)

ニュース映像でよみがえる戦後京都のあの日あの時あの場所

河角 直美 (立命館大学文学部 京都学クロスメジャー 准教授)

